

利根川

VOL.20

2003 7月号

利根川水系農業水利協議会
群馬県支部情報紙

編集・発行 利根川水系農業水利協議会群馬県支部
〒371-0837 群馬県前橋市箱田町350
027-251-4105



会員施設紹介コーナー



群馬用土地改良区（取水口・赤榛分水工）
せきしん

矢木沢ダムで放流された水は、利根川を流下し沼田市岩本地先に至り東京電力佐久発電所の綾戸ダムにて流水を堰き止め、このダムの右岸に設けられた取水口より導水幹線を4 km南下し、子持村澗の上地点ふち うえに設けられている赤榛分水工に到達します。

赤榛分水工は水資源開発公団営事業により昭和39年～昭和44年度に施工され、この分水口より赤城・榛名の両幹線水路へ分岐されます。

この両幹線水路は山をトンネルで抜け、谷や川はサイホンで渡り、平地は開水路で流れます。

赤城幹線は、赤城山南麓を潤しながら約33 km流れ末流は新里村にある新川調整地へ注がれます。また、榛名幹線は榛名山東麓を潤しながら約23 km流れ末流は箕郷町にある榛名調整地へ注がれます。

幹線水路より高台にある受益地は揚水機場より送水され、全体受益7,449 haの田や畑地帯を潤しています。



取水口



赤榛分水工



みどり
広めよう！ 土地改良区の愛称「**水土里ネット**」

鐮川土地改良区（南牧頭首工・大塩貯水池・竹沼貯水池）



南牧頭首工は、甘楽郡南牧村の長野県境を源流とする南牧川に設けられ、
位置は下仁田町と南牧村の境界に近い下仁田町宮室みやむろにあります。
昭和35年から45年にかけて実施された国営鐮川農業水利事業により、
南牧頭首工・大塩貯水池・竹沼貯水池などの主要施設や下仁田町から藤岡市
縁埜みどのの竹沼貯水池までの幹線水路31kmなどが設置されました。
さらに、同時期に群馬県営事業によって国営幹線から2市3町の受益地に
給水する県営幹線水路15路線約51kmが設置されています。
大塩貯水池は富岡市南後箇みなみごか、竹沼貯水池は藤岡市縁埜みどのにあり、両貯水池と
もに農業用水機能だけでなく、桜の名所として市民や近隣の人たちの憩いの
場として親しまれています。
3施設（水路を含む）はいずれも老朽化が進み、一部では補助事業の適用
を受けて補修工事を行っています。



南牧頭首工



大塩貯水池



竹沼貯水池

用語解説コーナー

水路維持用水について

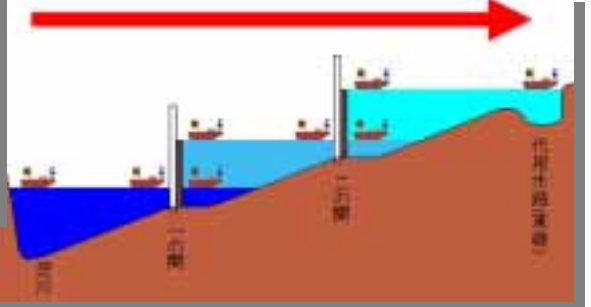
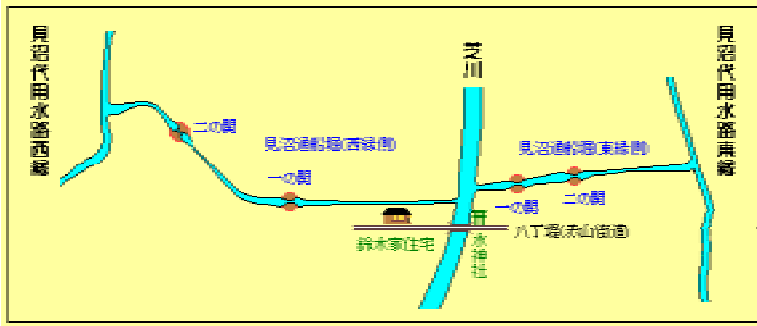
一般的に堆積土砂、浮遊土砂により水路の通水機能の低下を生じさせない流速、あるいは通水の支障となるような水中生物の生育を防止する流速を確保する用水のことをいいます。

土地改良計画設計基準によれば、シルト等の沈殿防止には平均流速0.50～1.0m/sが必要であり、通水の支障となるような水中生物の生育は平均流速0.7m/s以下としないことで防止できるとされています。

水に関するコーナー



通船堀について



さいたま市にある見沼通船堀は、東西の見沼代用水路とそれに挟まれた芝川とを船で結ぶために掘られた2本の水路です。

享保16年に伊沢弥宗兵衛為永によって工事が行われましたが、代用水路と芝川には3メートルもの水位差があったため、東西両方の堀に2ヶ所づつ関を設け、水位を調節しながら船を進ませる方法をとりました。有名なパナマ運河と同じ方式の我が国最古のこうもんしきうが閘門式運河です。(パナマ運河より170年も前につくられました)

水に関するQ & A

Q

ごうぐち
合口って、何？

A

それまで河川にいくつもあった、水の取り入れ口を1ヶ所にまとめて配分する方法じゃ。水管理のしやすさから、各地でこの方法がとられたんじゃな。



Q

ごうぐち
どうして、合口やダムができたの？

A

江戸時代までは、水はその土地の生活用水や農業用水として、村の中でルールを作り、配分されていたが、明治以降さまざまな産業が生まれ、水の利用方法も増えてきた。すると、今までの水利用者との間で、水の取り合いが起きてしまう。そこで生まれたのが、合口やダムなんじゃ。

ダムは、水を大量に貯めることができるから、雨が少ない時に貯水を使い、雨が深い時には下流へ流す水の量を調整することで、水害を防ぐことができるぞ！



平成15年度 ぐんまウォーターフェアが開催されます！

1. 目的

水は生活や産業を支える重要な資源であるとともに、地域の自然や文化を育むものです。このような水を長期的かつ安定的に確保することは、豊かな生活の実現と県土の発展を図る上で重要課題です。

そこで群馬県では8月1日から始まる「水の週間」にあわせて「ぐんまウォーターフェア」を開催します。

アユやイワナなどの美しい群馬の川にすむ魚、発電所やダム、木製の机やいすなどの木製製品、ミネラルウォーターなどの展示を行います。なお、農業用水コーナーにおいては、「甘楽多野用水」を取り上げ、甘楽多野用水が地域で育ててきた歴史などを紹介します。

2. 主催 群馬県

3. 開催日 8月1日(金)～8月5日(火)

4. 開催時間 午前9時～午後9時30分

5. 会場 県庁ホール1階(前橋市大手町1-1-1)

6. 主な開催内容

農業用水コーナー



丹生川頭首工の工事
上流より(昭和15)



澁川サイホン工事
左岸(昭和15)



現在の丹生湖



澁川サイホン工事
川敷(昭和16)

・造成期から現在にいたるまでの甘楽多野用水を紹介します。

その他の展示

- ・ミニ水族館：アユ、ヤマメなど
- ・ダム、発電所の模型の展示
- ・木製品の展示
- ・ミネラルウォーター
- ・水に関するビデオ上映



7. お問い合わせ先

群馬県地域創造課 (Tel: 027-226-2366 / FAX: 027-223-3984)